

令和3年度避難地域復興拠点推進交付金 基金事業進捗状況総括表

【事業の内容】

(単位:千円)

No	事業名	事業実施主体	事業経費						目標	目標達成度・評価	事業結果 (事業の目的・内容・完了予定期日・経費の使用 方法・内訳を含む)
			基金充当費		単独経費		合計				
			予算	決算	予算	決算	予算	決算			
1	檜葉町復興拠点整備事業(多機能拠点整備事業)	檜葉町	74,748	21,676	300,301	253,522	375,049	275,198	当町では、Jヴィレッジ及び道の駅ならはに隣接し国道6号に面したエリアを観光・健康・防災等の様々な機能を備えた多機能拠点として位置づけている。そのうち、防災拠点に隣接したエリアを町の重点施策である健康増進とスポーツ振興を目的としたエリアとして整備するとともに、周辺施設の利用促進につなげていく。	令和3年度計画していた事業のうち、配水設計、配水管敷設工事、調整池工事(管理用道路)を完了した。造成設計については、全体レイアウト変更により追加で測量設計等を実施する必要があり令和4年度に繰越。	<p>1 事業の目的・内容 当町では、Jヴィレッジ及び道の駅ならはに隣接し国道6号に面したエリアを観光・健康・防災等の様々な機能を備えた多機能拠点として位置づけている。 多機能拠点のうち、道の駅側を防災・交流エリアと位置づけ、災害時における避難場所や住民の交流場所として整備する予定である。(他財源を活用) さらに、Jヴィレッジ側については、町の重点施策である健康増進とスポーツ振興を目的とし、散歩・ランニングコースやサイクリングエリアを備えた健康づくり支援エリアとして整備し、町民の健康づくりだけでなく、町外からの来訪者も利用できる町の南エリアの中心的拠点として活用する。 なお、今回の申請は、多機能拠点全体に係る測量調査費のうち、拠点推進交付金で整備を予定している健康づくり支援エリア部分を按分した費用を申請するもの。</p> <p>2 今回申請事業 造成設計、配水給水管設計、配水給水管布設工事、調整池工事</p> <p>3 完了予定日 令和4年7月29日</p> <p>4 経費の使用法、算出根拠 (当初)造成設計費:25,870,000円 (実績)造成設計費:32,509,000円(R4へ繰越) (当初)配水給水管設計費:5,819,200円 (実績)配水設計費:1,242,000円 (当初)給水管布設工事費:12,345,000円 (実績)配水管敷設工事費:7,513,000円 (当初)調整池工事:30,714,000円 (実績)調整池工事(管理用道路):12,921,000円 (当初)合計:74,748,200円 (実績)合計:54,185,000円見込</p>

令和3年度避難地域復興拠点推進交付金 基金事業進捗状況総括表

【基金の運用実績】

(単位:千円)

事業区分	基金の保有区分	令和3年度 当初保管額	運用益繰額	令和3年度 支出済額	令和3年度 年度末保管予定額
令和3年度 避難地域復興拠点推進交付金事業	普通預金	74,748	0	21,676	53,072
合計		74,748	0	21,676	53,072

※ 本表は基金の保有区分ごとに記載すること

※ 基金の保有区分は避難地域復興拠点推進交付金交付要綱第14条第4項で定める基金の運用方法を参考に記載すること

※ 運用益繰入予定額は保有区分ごとの利率を参考に見込み額とを記載すること

※ 支払済額は、当該年度内に支出負担行為を行い、出納整理期間に支出したものを含む。ただし、当該年度に債務負担行為のみを行ったものについては含まない。